

3年 Unit4 I like Blue.—好きなものを伝えよう—

令和3年6月7日（月）第5校時 体育館
 3年1組 28名（男子15名 女子13名）
 指導者 川野 亜由美（T1）
 Ricardo Cirilo Amorea Mercado（T2）

1 単元目標

ALT に自己紹介するために相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みについて伝え合う。

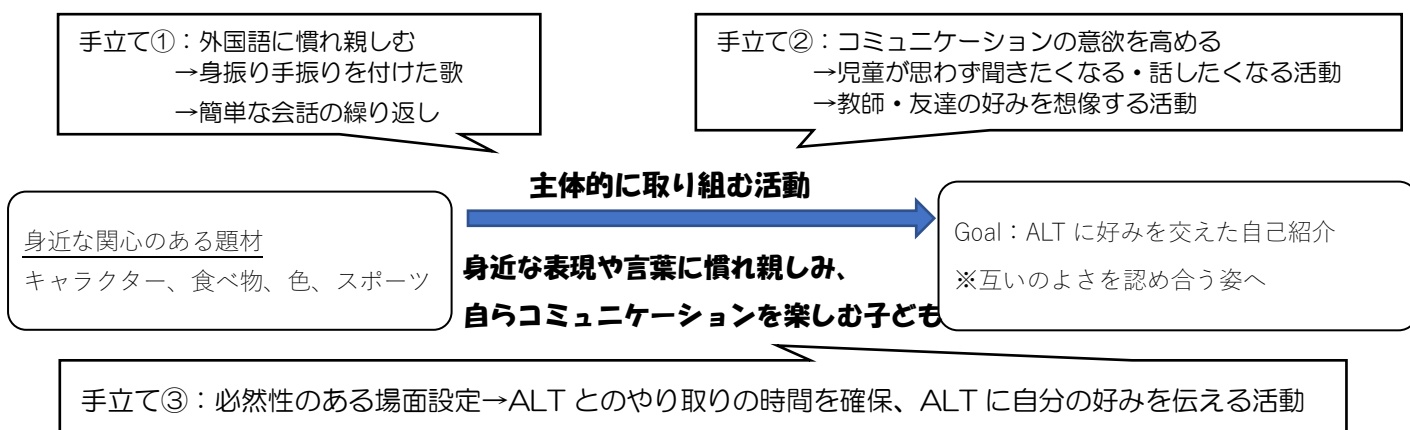
2 該当する学習指導要領による領域目標：聞くこと イ、話すこと（やりとり）イ

3 授業のねらいと概要

○単元計画（4時間）と評価

| 時 | 学習活動 | 形成的評価 | 【総括的評価（観点）】 ※英語表記は、習得させたい表現 |
|-----------|---|---|-----------------------------|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 虹に色をぬって、I like ～.を使いながら自分の虹を完成させる。 世界の子供たちが I like ～.と話しながら描く虹を見たり、聞いたりする。 | 記録に残す評価は行なわないが、I like ～.に慣れ親しむことができるよう指導を行う。 | |
| 2 (本時) | <ul style="list-style-type: none"> 教師のやり取りを通して I [like / don't like] ～.を聞く。 I [like / don't like] ～.を使って話す。 | 記録に残す評価は行なわないが、I [like / don't like] ～.に慣れ親しむことができるよう指導を行う。 | |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> I [like / don't like] ～. Do you like ～?を使って友達と尋ねたり答えたりする。 | 記録に残す評価は行なわないが、I [like / don't like] ～. Do you like ～?を使って、相手に伝わるよう指導を行う。 | |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> ALT に好きなものやそうではないものを話し、自己紹介する。 | 【自分の好みを伝え合っている。（思・判・表）】 【相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介している。（主）】 | |

○単元における「児童が主体的に取り組む」ための手立て



～ 授 業 し し び ～

〈材料〉 CD、PC(歌・プレゼンテーションソフト)、色の絵カード、ALT スモールトークカード

〈活用動画〉 YouTube:English Singing 「Hello song」、まなびもん music 「What color do you like?」

本時のねらい：教師のやり取りを通して I [like / don't like] ～.の表現を知り、I [like / don't like] ～.を使って自分の好みを話すことができるようになる。

【指導者の活動 (○T1 ●T2) と使用英語 ◆指導上の留意点 ◇評価】



Hello, everyone.
Let's start English class.
♪Let's start English class. (CD)
♪Weather song (CD)
♪Hello song (PC)

Today's goal

すきなものをえい語でつたえよう

♪The Rainbow Song (CD)
♪What color do you like? (PC)

- I [like / don't like] ～.
- Do you like ～?
♡I like ～ ΔI don't like～
- You like ～.
- You don't like ～.



- I [like / don't like] ～.
- Do you like ～?
♡I like ～ ΔI don't like～
- You like ～.
- You don't like ～.



Please stand up.
Goodbye, everyone.

1 (10分)

Greeting Hello song 3曲

Today's goal

Warm up 2曲

◆英語の挨拶や歌で明るく楽しい雰囲気作りに努める。

2 (15分)

Activity①

◆ALT の好きなものとそうでないものについて聞くことを通して、想像する。好きな時と嫌いな時の表現について日本語で補足する。

◆ALT は児童の好きそうなお菓子や、キャラクター、スポーツのイラストを示しながら、紹介する。

◆ALT の話を聞きながら、T1 は児童が実践できるようなリアクションを返す。

◆I [like / don't like] ～.の表現を繰り返すことで、意味理解できるようにする。

◇英語の音声やリズムなど日本語との違いに気づいている。
(知・技)

3 (15分)

Activity②

◆T1 と T2 のやり取りを聞いて、好きなものとそうでないものを想像する。その際、児童が実践できるようなリアクションを取り入れる。

◆児童同士もやり取りを行う。

◆どのように表現すればよいかわからなかった場合は、T2 に尋ねる。

◆事前に宿題で好きそうなお菓子やキャラクター等はアンケートをとっておく。

◆班の中でペアを変えながら、聞いたり話したりさせる。

◇好みを表す表現を聞いたり言ったりしている。(思・判・表)

4 (5分)

○今日の学習をふりかえろう。

Goodbye song

